

# 群集墳としての横穴墓

池上 悟 (立正大学文学部教授)

## 明治初期の考古学史

- 明治10年：埼玉県横見郡黒岩横穴の調査
- 明治10年：MORSEによる大森貝塚の調査～縄文時代
- 明治12年：SHELL MOUNDS OF OMORIの出版  
茨城県・陸平貝塚の調査
- 明治13年：ERNEST SATOWによる前二子古墳の報告
- 明治17年：弥生町貝塚から土器の発見～弥生時代
- 明治19年：坪井正五郎による足利公園古墳の調査～古墳時代
- 明治20年：坪井正五郎による吉見百穴の調査
- 明治30年：坪井正五郎による芝丸山古墳の調査
- 明治30年：GOWLAND “The Dolmens and Burial Mounds in Japan”
- 明治41年：MUNRO:PREHISTORIC JAPANの出版

## 明治初期横穴墓報告

- 明治19年 坪井正五郎「太古ノ土器を比ベテ貝塚ト横穴才関係ヲ述ブ」『人類学会報告』第1号
- 黒木安雄「上総地方洞穴私考」『東京人類学会報告』第2巻第9号
- 浅井郁太郎「浦賀近傍ノ横穴」『東京人類学会報告』第2巻第10号
- 井上 毅「下総國西大須賀の横穴」『東京人類学会報告』第2巻第10号
- 明治20年 坪井正五郎「本邦諸地方に在る横穴は穴居の跡にして又人を葬るに用ゐし事も有る説」『東京地学協会報告』第9巻第5号
- 坪井正五郎「埼玉縣横見郡黒岩村及び北吉見村横穴探求記(上)(下)」  
『東京人類学会雑誌』第2巻第19・22号
- 山崎直方「大磯駅近傍にある横穴塚穴の話」『東京人類学会雑誌』第2巻第20号
- 山崎直方「武蔵橋樹郡大曾根太尾二村の横穴」『東京人類学会雑誌』第2巻第21号
- 明治21年 深迫弘庸「肥後山本郡内横穴記」『東京人類学会雑誌』第3巻第24号
- 神風山人「北吉見村横穴ヲ以テ穴居遺跡ト為スノ説ニ敵ス」  
『東京人類学会雑誌』第3巻第25号
- 坪井正五郎「神風山人君の説を読み再び黒岩北吉見両村の横穴は穴居の爲に作りしものならんとの考を述ぶ」『東京人類学会雑誌』第3巻第27号
- 小川敬養「豊前國田川郡夏吉村横穴探求記」『東京人類学会雑誌』第3巻第29号
- 秋乃舎色穂「坪井氏ノ穴居説ヲ駁シ併セテ横穴ハ最初ヨリ墓穴ナル事ヲ述ブ」  
『東京人類学会雑誌』第4巻第32号
- 山崎直方「河内国ニ於テ発見セシ横穴ニ就テ」『東京人類学会雑誌』第4巻第34号

## 黒岩横穴

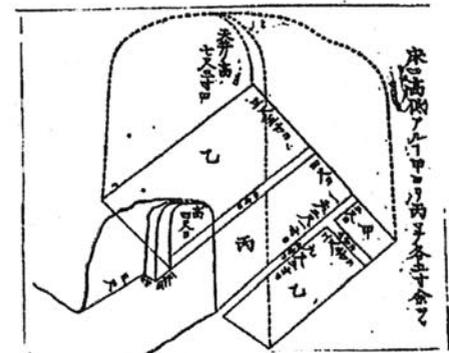


図3 「民間雑誌」所載の石窟図  
(根岸家文書追加 2・3)

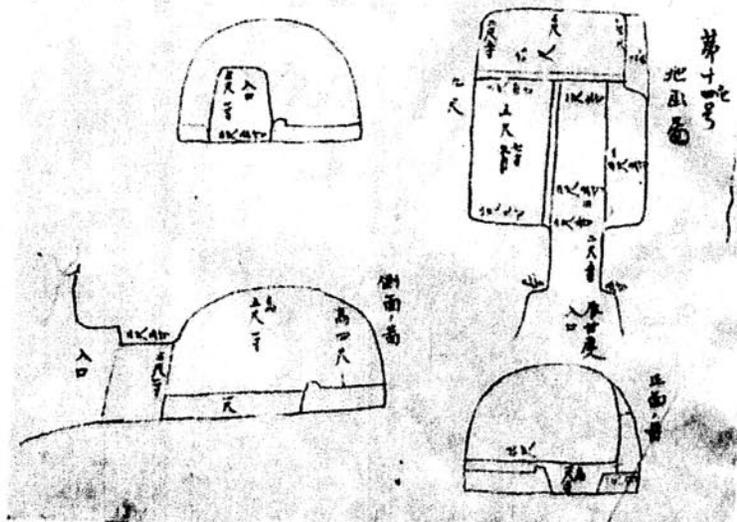
明治10年8月

- 青山村区長：根岸武香
- 玉造村戸長：須藤開邦
- 久米田村戸長：内山温載
- 黒岩村横見神社祠掌：  
秋葉太玄による黒岩横穴  
発掘16基
- 開口横穴合計20基となる

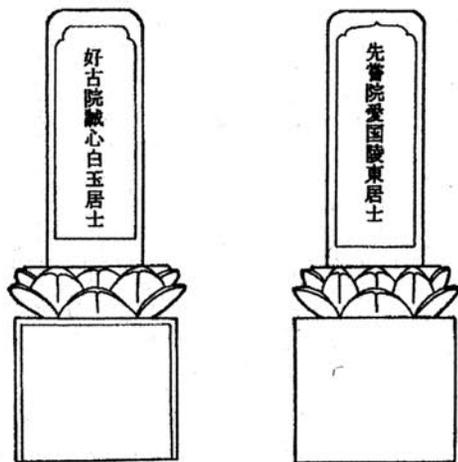
### 神代野民穴居考誌

是等ヲ見テモ、太古ノ人巢居穴居セシ疑  
 ベカラス、マシテ山野ノ小民ヲヤ、又皇國  
 ノミナラズ支那ノ古代モ来皆巢居穴居ナ  
 リ、是ヲ記スル物オオシ、易ノ繫辭ニモ  
 「上古穴居而野処」ト見ヘタリ、西洋各國  
 モ又同シカラシカ、百科全書物學ノ部ヲ  
 按スルニ、各國穴居ノ址數坑羅列スト云、  
 或ハ石世界鉄世界ヲ區別セリ、今黒岩吉  
 見二村ニ在所ノ數穴ヲ見ルニ、所謂址數  
 坑羅列ス、又皇國ノ古典ヲ按スルニ、金銀  
 銅鉄有ト云トモ其器甚ダ稀ナリ、山野の  
 小民ニ至リテハ、石劍石刀ヲ用ヒシト思ハ  
 ル、這ノ孔曾テ鉄器ヲ以テ鑿シニ非ラス、  
 丸キ物ヲ以テ穿チシ形状殘レバ、雷斧ヲ  
 用タル明瞭ナリ、然バ我神代ハ彼云石器  
 世界ト知ラル

横見郡久米田村 内山作信述  
 明治十一年十一月以前



黒岩第11号 根岸家文書



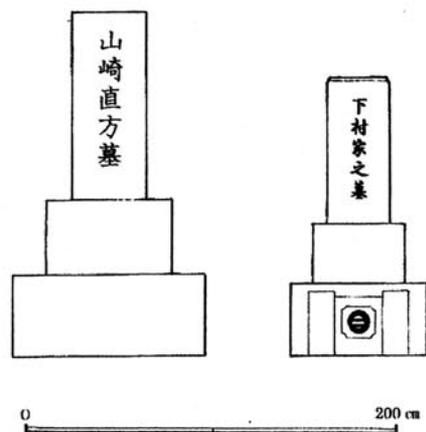
内山作信・温載墓石

好古院誠心白玉居士  
 内山君諱作信、字好古、號翠外、又別號曰白玉堂、  
 白玉廼屋、通稱孫左衛門、先考諱曰數邦、君其嫡  
 子也、初就芳川波山修漢學、後從井上淑蔭學和  
 歌、頗通和漢學、年二十五襲父職爲里正、年四十  
 而奉地頭小幡氏命、爲代官職、大有治績焉、君天  
 性溫雅、好行慈惠、或捐學資、教育鄉里子弟、又  
 遇歉歲、則發粟救窮民、於是乎、爲人望所歸、終  
 身無爭訟之事云、明治廿年八月三十一日病歿、  
 享年七十有一、其所著之書、大統歌字解、埼玉縣  
 村名誌、松山城蹟考、穴居考、牧場考等若干卷、  
 皆爲考古家所珍藏矣、友人田端禮謹識  
 横見郡久米田村 施主 内山温載

#### 光嘗院愛國陵東居士

内山君温載、號陵東、先考作信嫡子也、從松山町淨  
 福寺松陵翁修學、爲人温順、論事精覈、明治十二年  
 被選県會議員、尋爲常置委員、誠議通實、公利播行、  
 名声称揚縣中、十五年辭職在村、亦尚通永利、經衛  
 生而補益土地、義捐金圓米穀、而保護校舍救恤貧  
 窮等、勞煩多面、每有寸暇詠和歌以爲樂、偶罹疾、  
 二十八年十月廿七日歿、享年五十有六。嗚呼可悼  
 哉、友人槐洲田端禮識 嗣子内山定一





山崎直方・下村三四吉墓石

## 梅原末活 (明治26年～昭和58年)

明治26(1893)年 大阪府南河内郡古市村に生まれる  
 大正2(1913)年 同志社中学卒業  
 大正3(1914)年 京都帝国大学文科考古学教室  
 大正14(1925)年 欧州・亜米利加留学  
 昭和4(1929)年 京都帝国大学文科講師  
 昭和8(1935)年 京都帝国大学文科助教授  
 昭和14(1939)年 京都帝国大学文科教授  
 昭和31(1956)年 定年退官

## 金井塚良一

埼玉県出身。1952年に東洋大学文学部を卒業。埼玉県立松山高等学校教諭を経て、埼玉県立さきたま資料館や埼玉県立博物館の館長を務める。吉見百穴横穴墓群、稲荷山古墳などの発掘調査に従事した。

『吉見百穴横穴墓群の研究』校倉書房、1975年

『古代東国史の研究 稲荷山古墳出現とその前後』埼玉新聞社、1980年

『吉見の百穴 北武蔵の横穴墓と古代氏族』教育社<教育社歴史叢書>、1986年

『古代東国の原像 金井塚良一対談集』新人物往来社、1989年

『人物埴輪を語る 秘められた東国の古代』さきたま出版会、1991年

『はにわ屋高田儀三郎聴聞帳』新人物往来社、1994年

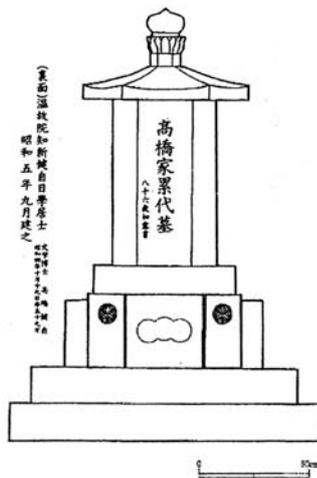
『馬冑が来た道 古代東国研究の新視点』吉川弘文館、2008年



Munro 墓石

## 山本 清

明治40(1907)年 島根県松江市西生馬町に生まれる。  
 昭和09(1934)年 京都帝国大学文学部史学科卒業  
 昭和09(1934)年 島根県立松江中学校講師  
 昭和20(1945)年 島根師範学校教授  
 昭和25(1950)年 島根大学助教授  
 昭和40(1965)年 島根大学教授  
 昭和46(1971)年 島根大学教授定年退官  
 島根大学名誉教授  
 平成13年12月 逝去



高橋健自墓石

## 氏家 和典

昭和3年 台湾生まれ

東北大学文学部国史学科卒業

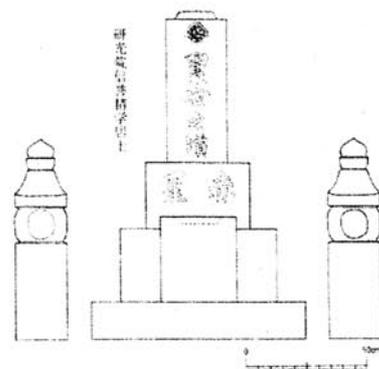
宮城県第2女子高等学校教諭

東北歴史資料館副館長兼多賀城跡調査研究所所長

宮城県教育庁文化課長

宮城県仙台南山高等学校長

昭和63年定年退職



赤星直忠墓石

## 三木文雄

明治44(1911)～平成15(2003)年 92歳

徳島県生まれ

昭和11年: 國學院大学文学部卒業

東京帝室博物館研究員

昭和42年: 考古課長

昭和45年: 「流水文銅鐸の研究」で

國學院大學より文学博士

昭和48年: 定年退官

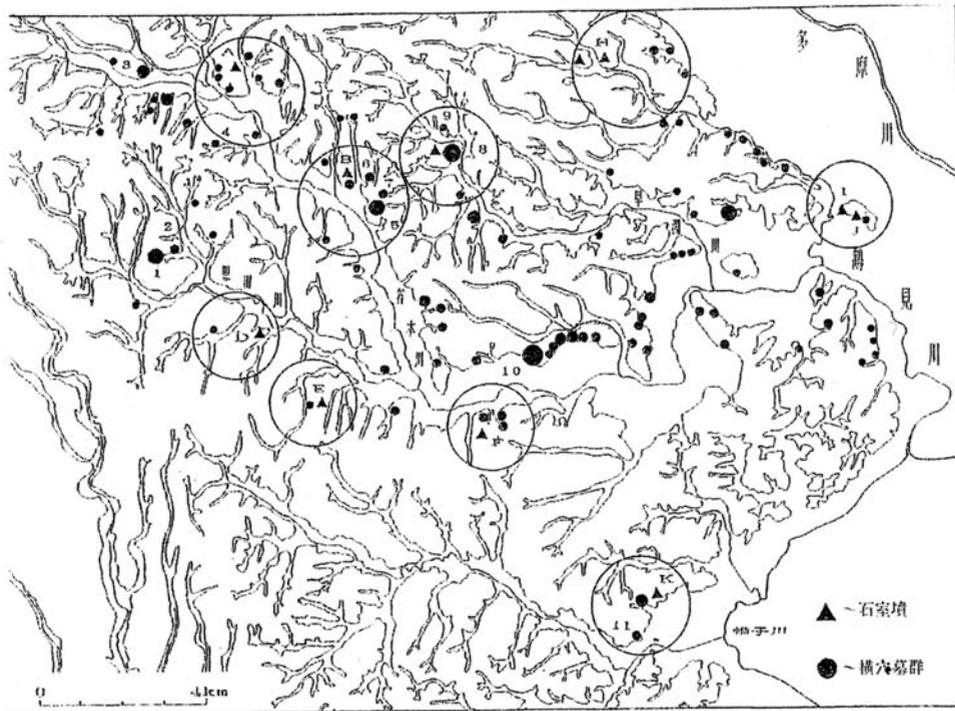
主要著作

那須八幡塚古墳 昭和32年

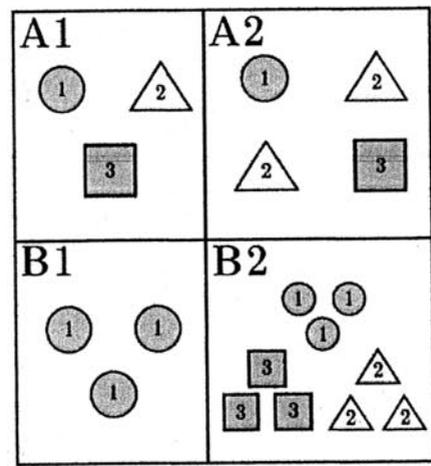
流水文銅鐸の研究 昭和48年

銅鐸 昭和58年

## 横穴墓研究者の墓

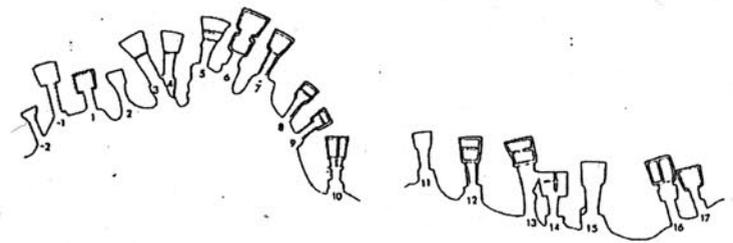


- 1・熊ヶ谷横穴墓群
- 2・熊ヶ谷東横穴墓群
- 3・熊ヶ谷横穴墓群
- 4・玉田谷戸横穴墓群
- 5・市ヶ尾横穴墓群
- 6・大場衛門谷横穴墓群
- 7・小黒谷横穴墓群
- 8・赤田横穴墓群
- 9・荻子田横穴墓
- 10・東方横穴墓群
- 11・浅間下横穴墓群
- A・下麻生古墳群
- B・輪荷前古墳群
- C・赤田古墳群
- D・北門古墳
- E・三保杉沢古墳
- F・穀ヶ谷古墳
- G・馬絹古墳
- H・法界塚古墳
- I・第六天古墳
- J・加瀬第3号墳
- K・軽井沢古墳

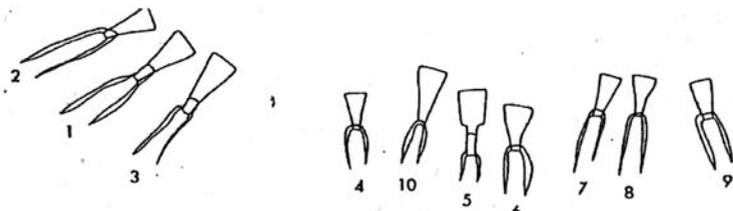


群集墳  
単位群類型

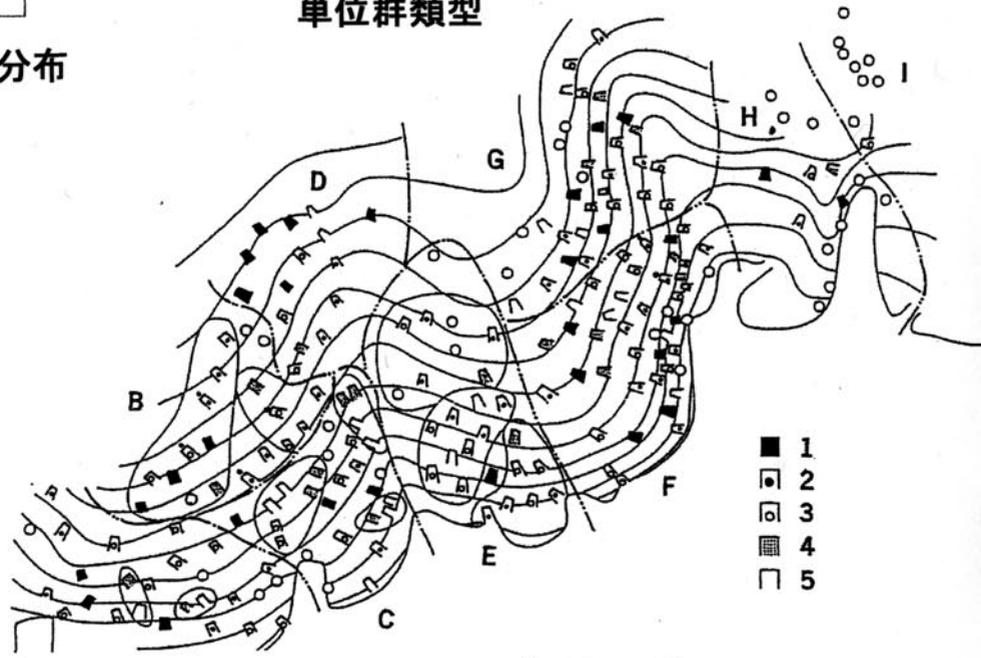
多摩丘陵における横穴墓群分布



市ヶ尾横穴墓群

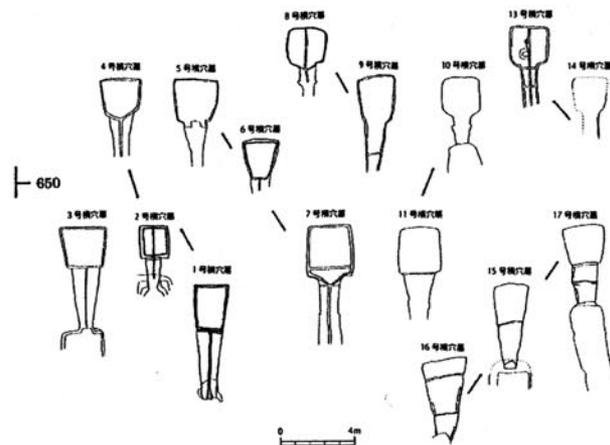
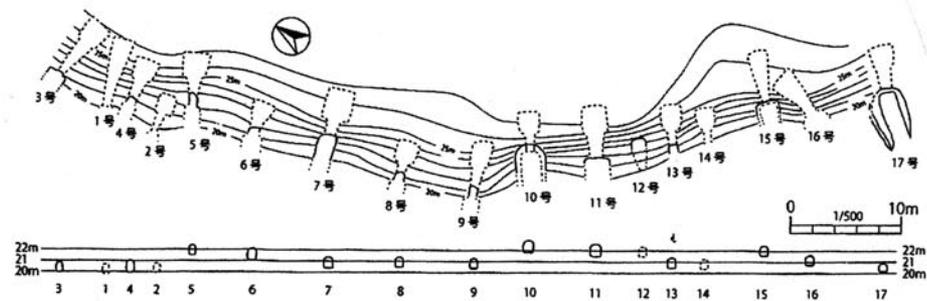


下根横穴墓群

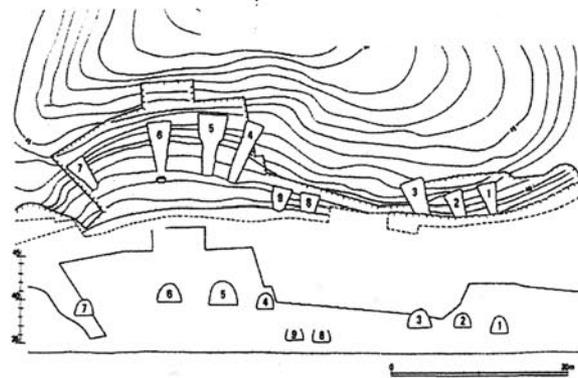
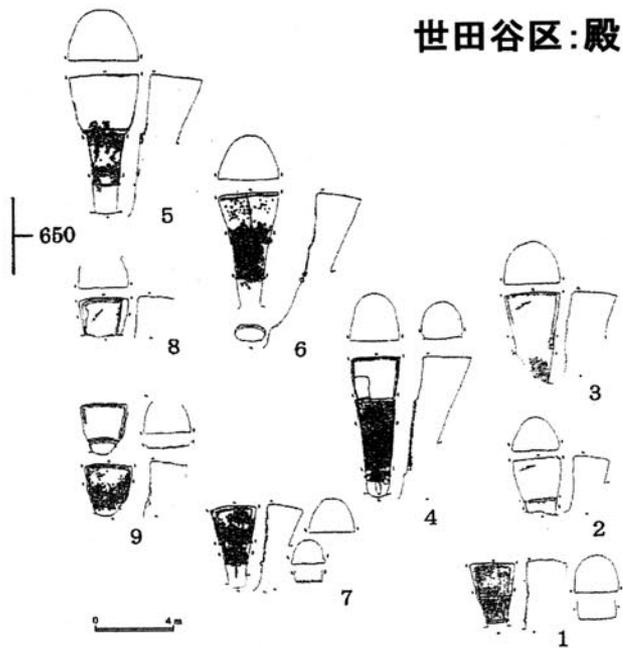


吉見百穴

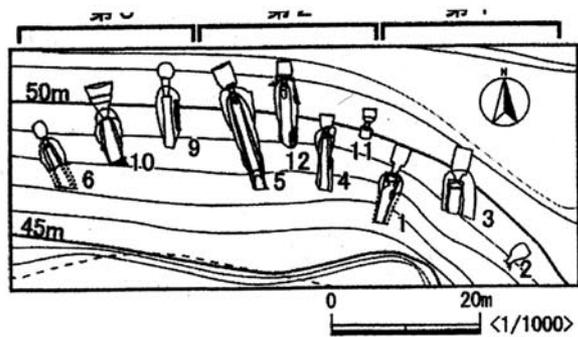
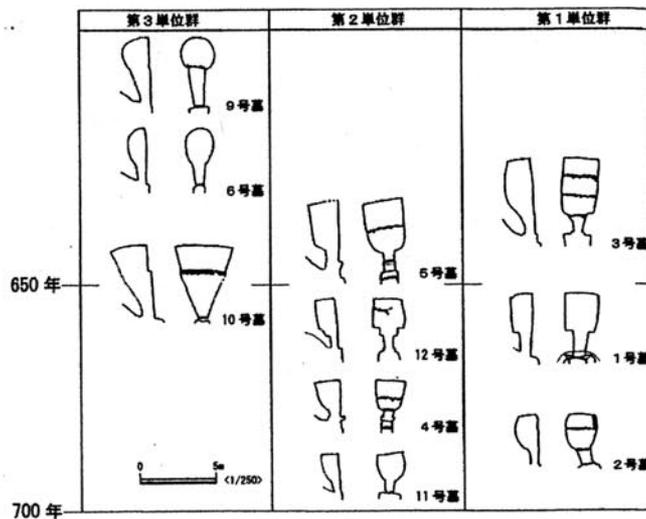




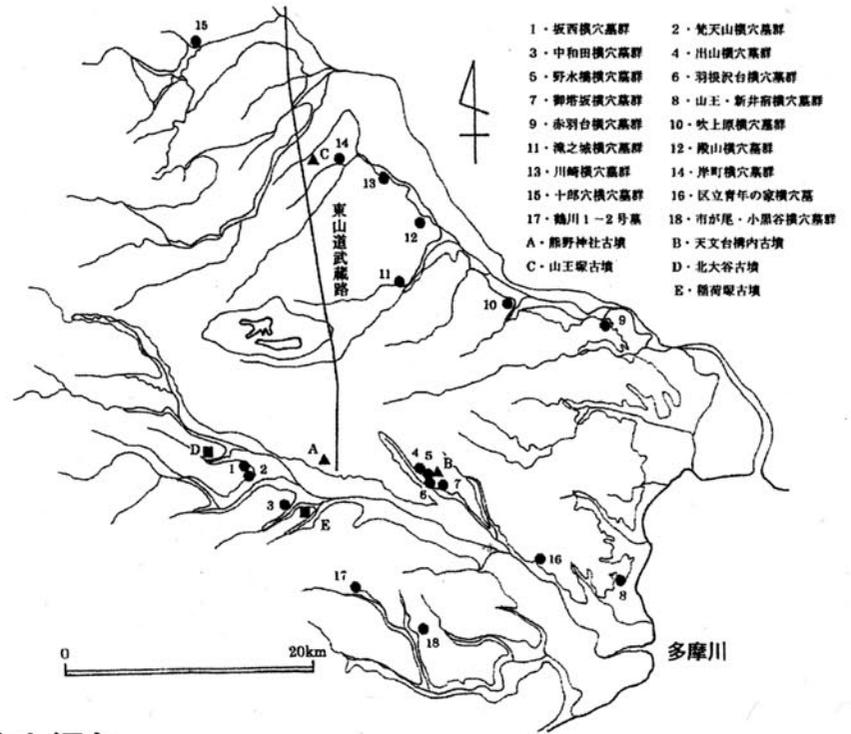
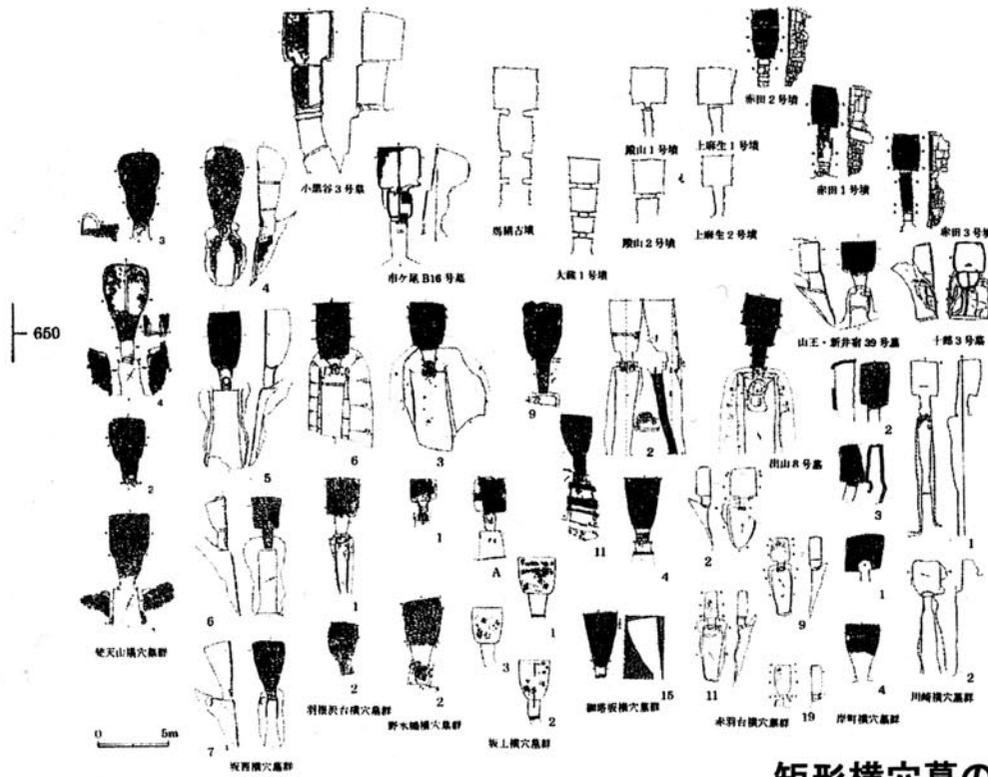
世田谷区:殿山横穴墓群



町田市:西谷戸横穴墓群

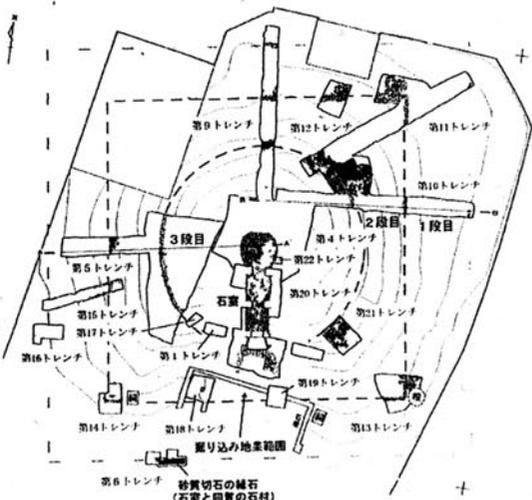


三鷹市:羽根沢台横穴墓群

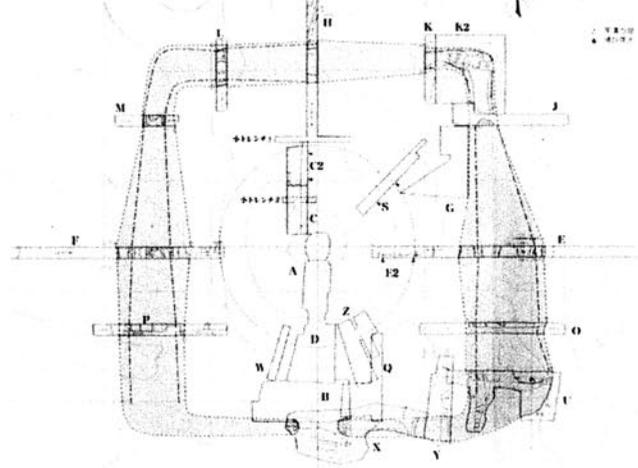


- 1・坂西横穴墓群
- 2・梵天山横穴墓群
- 3・中和田横穴墓群
- 4・出山横穴墓群
- 5・野水橋横穴墓群
- 6・羽根沢台横穴墓群
- 7・御塔坂横穴墓群
- 8・山王・新井前横穴墓群
- 9・赤羽台横穴墓群
- 10・吹上原横穴墓群
- 11・流之城横穴墓群
- 12・殿山横穴墓群
- 13・川崎横穴墓群
- 14・岸町横穴墓群
- 15・十郎穴横穴墓群
- 16・区立青年の家横穴墓
- 17・輪川1-2号墓
- 18・市が尾・小黒谷横穴墓群
- A・熊野神社古墳
- B・天文台構内古墳
- C・山王塚古墳
- D・北大谷古墳
- E・熊野塚古墳

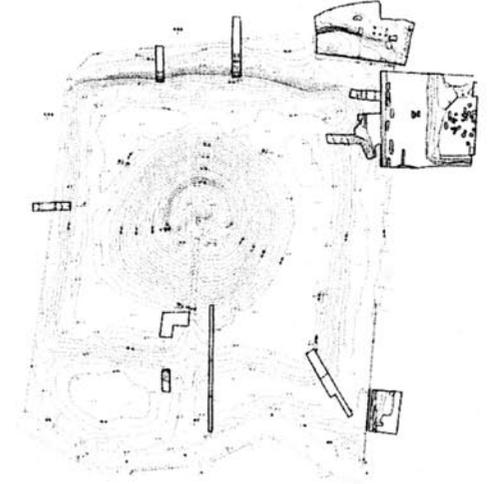
矩形横穴墓の分布と編年



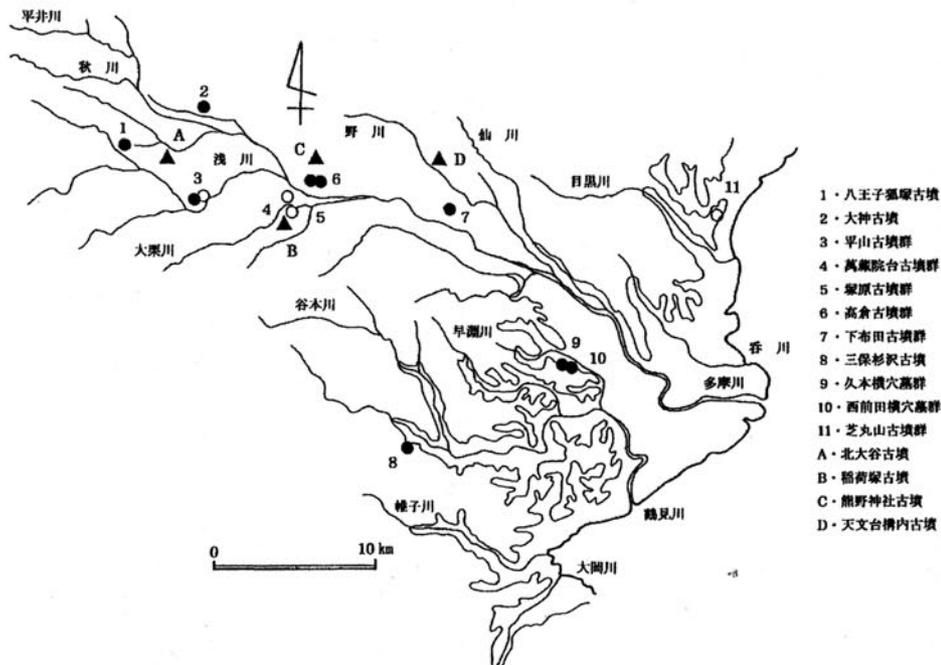
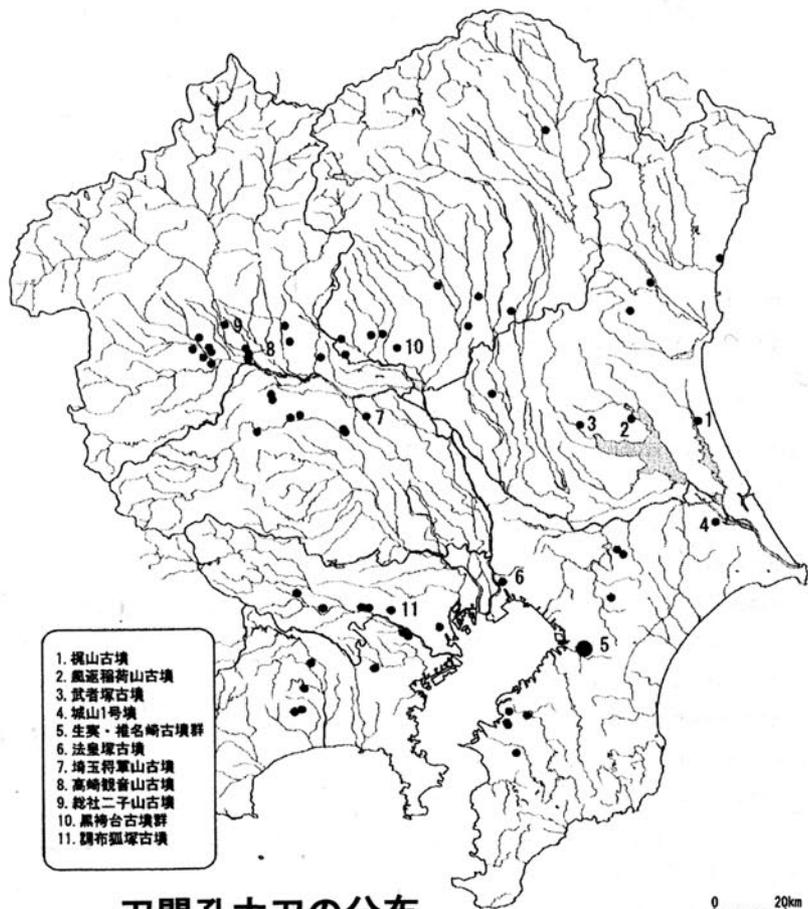
熊野神社古墳



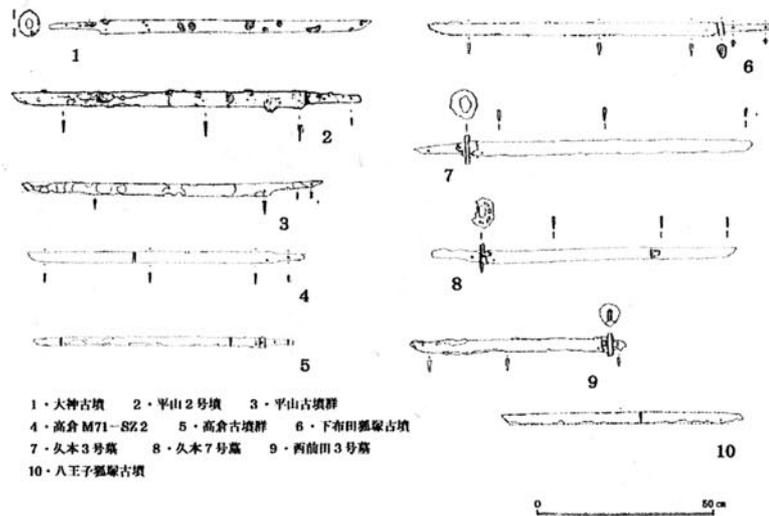
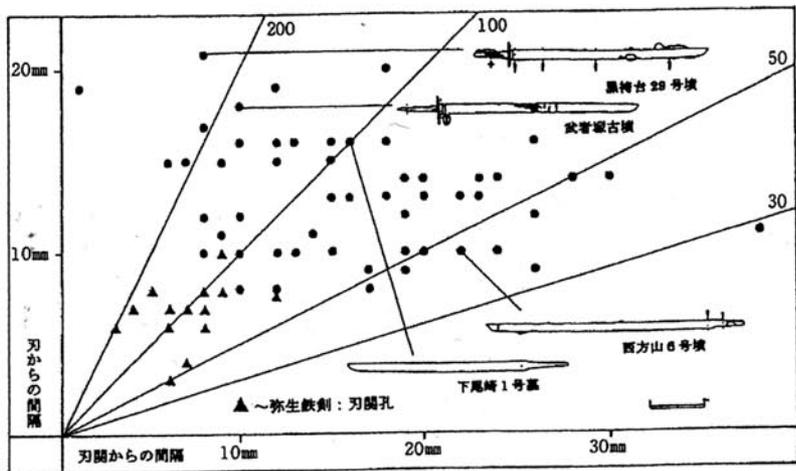
天文台構内古墳



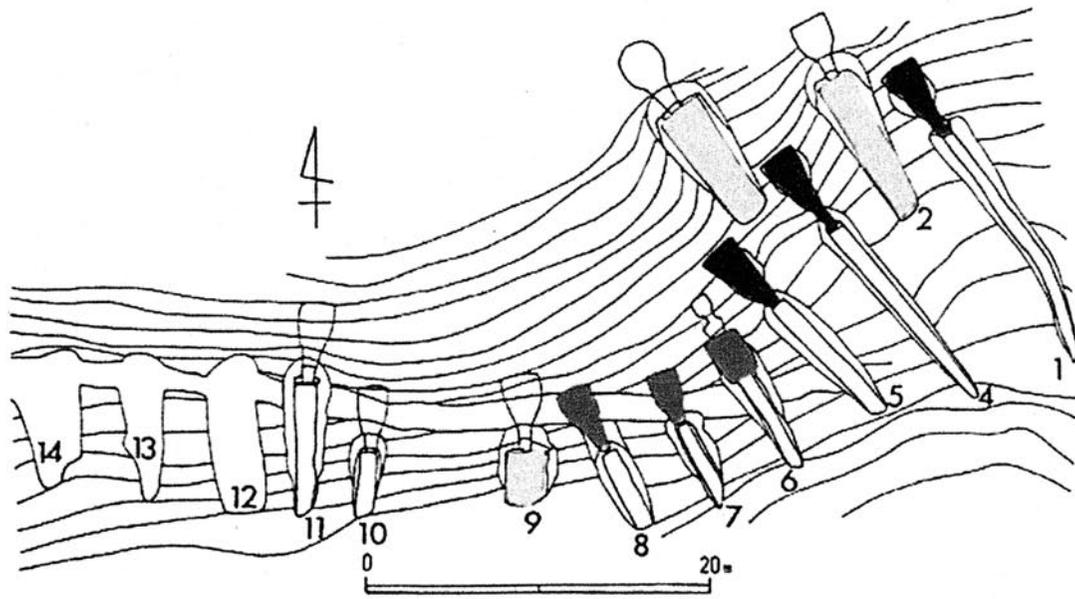
山王塚古墳



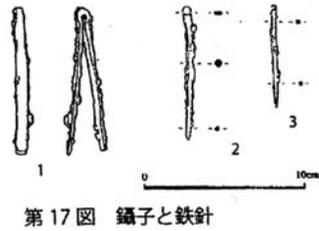
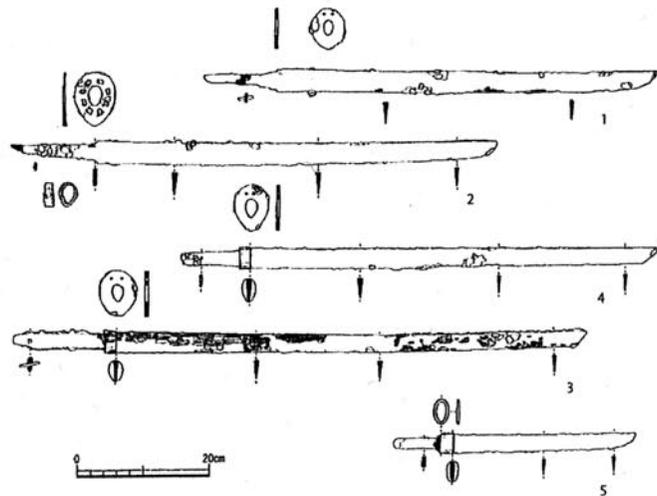
**多摩川流域: 刃関孔」大刀**



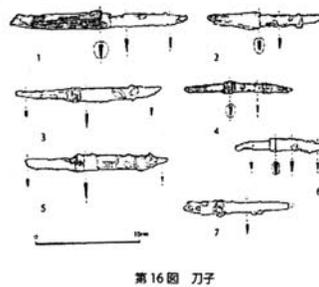
- 1・大神古墳
- 2・平山2号墳
- 3・平山古墳群
- 4・高倉 M71-S22
- 5・高倉古墳群
- 6・下布田孤塚古墳
- 7・久本3号墓
- 8・久本7号墓
- 9・西前田3号墓
- 10・八王子孤塚古墳



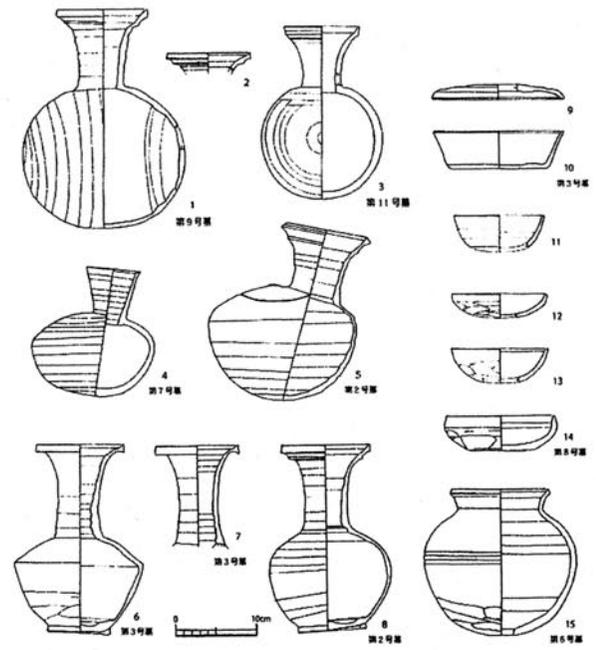
東京都多摩市：中和田横穴墓群



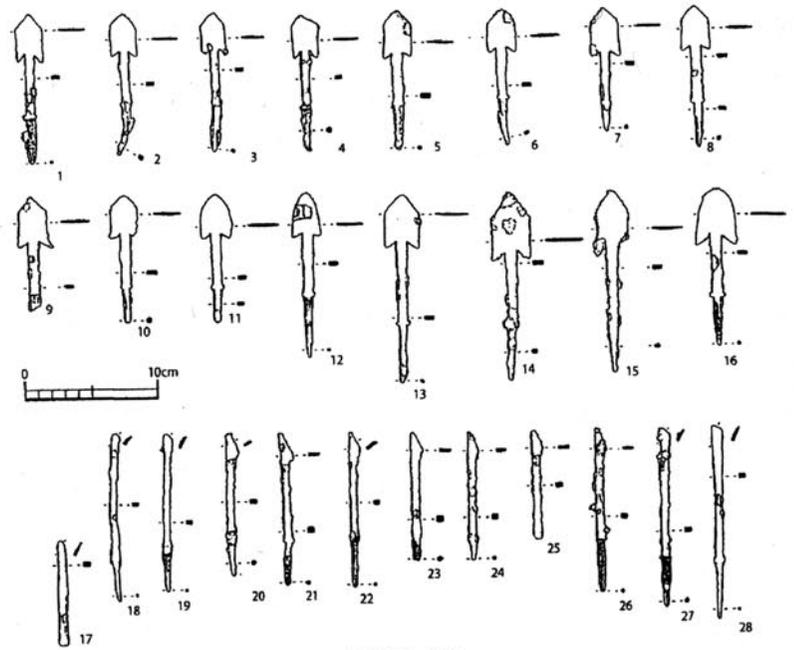
第17図 鑷子と鉄針



第16図 刀子



第4図 土器



第15図 鉄鏃